

医療従事者への 負担軽減のための取り組み

成田赤十字病院では、当院で働くすべての医療従事者の勤務における負担を軽減し、働きやすい環境を整備し、患者さんと家族の皆様の視点に立った、質の高い医療の提供ができるよう取り組みを推進していきます。

1 勤務医の負担軽減及び処遇改善について

(1) 医師の労働時間短縮に向けた取り組み

- 地域の医療機関との連携強化
- 勤務計画、連続当直を行わない勤務体制の実施
- 勤務間インターバルの確保
- 予定手術前日の当直や夜勤に対する配慮
- 当直翌日の業務軽減
- 複数主治医制の導入、当番制による休日回診
- 病状説明の平日時間内実施の推奨
- カンファレンスの定時内開催の推奨

(2) 多職種との業務分担

- チーム医療の充実
- クリニカルパスの推進
- 病棟薬剤師による安全な投薬の推進
- 医師事務作業補助者の配置と育成
- タスク・シフティングの推奨

2 医療従事者の負担軽減及び処遇改善について

- 看護補助者、病棟クランク配置による看護師の負担軽減
- メッセンジャーによる医薬品、物品等の搬送
- 夜間、休日の安全体制確保
- 多様な職種の配置および勤務形態の活用
- 業務量の調整、業務に応じた適正な人員配置

3 その他

- 院内会議の定時内開催の推奨
- 有給休暇取得促進
- 院内託児所の実施
- 妊娠・育児・介護に関する配慮
(産休、育児・介護休暇の取得促進、育児短時間勤務制度利用の促進)